岡山県感染症週報 2012年第25週(6月18日~6月24日)

岡山県は『腸管出血性大腸菌感染症注意報』を発令しました。(6月28日)

◆2012 年 第 25 週 (6/18~ 6/24) の感染症発生動向(届出数)

■全数把握感染症の発生状況

第21週 4類感染症 つつが虫病 1名(80代 女)

第23週 2類感染症 結核 4名

(20代 男 1名·女 1名、30代 女 1名、80代 男 1名)

4 類感染症 A型肝炎 1名(60代 男)

第24週 2類感染症 結核 2名(20代 女 2名)

5 類感染症 風しん 2 名 (30 代 男 1名、40 代 男 1名)

麻しん 1名(50代 男)

第25週 2類感染症 結核 5名

(20代 男 1名·女 1名、40代 女 1名、60代 男 1名、80代 男 1名)

3 類感染症 腸管出血性大腸菌感染症 4 名

(O157 20代 男 1名·女 1名、50代 女 1名、60代 女 1名)

5 類感染症 風しん 1名(30代 男)

■定点把握感染症の発生状況

- ○ヘルパンギーナは、2週連続で増加しました。
- ○感染性胃腸炎は、前週とほぼ同数で、過去 10 年の同時期に比べ患者が多い状態がつづいています。
- ■【速報】第 26 週 腸管出血性大腸菌感染症 3 名(O157 10 代 男 1 名、20 代 男 2 名)
- 1. **陽管出血性大腸菌感染症の発生**が 6 月に入り増加しています。今年は 6 月 28 日現在で 13 名と、例年に比べ少ないものの、第 24 週に 2 名、第 25 週に 4 名、第 26 週に 3 名と 3 週連続で患者が発生しました。岡山県では、腸管出血性大腸菌感染症の発生が増加しており、今後もこの傾向がつづく可能性があることから、6 月 28 日「腸管出血性大腸菌感染症注意報」を県下全域に発令し、注意喚起を図ることとしました (岡山県健康推進課ホームページ)。今後、例年発生の多くなる夏季を迎えることから、更なる注意が必要です。食品は十分加熱して食べる、調理器具や手指の洗浄・消毒を十分にするなど、感染予防に努めましょう。詳しくは岡山県感染症情報センターホームページ『腸管出血性大腸菌感染症注意報 発令中!』をご覧ください。
- 2. ヘルパンギーナの定点あたり患者数は、2週つづけて増加しました。岡山県では過去10年の同時期に比べ、患者は少数で推移していますが、これから夏にかけて流行のピークを迎える感染症ですので、今後の動向に注意が必要です。
- 3. **感染性胃腸炎**の定点あたり患者数は、前週とほぼ同数でした(定点あたり 7.61 → 6.76 人)。ひきつづき過去 10 年の同時期に比べ、患者数が多い状態で推移しています。詳しくは<u>『感染性胃腸炎情報』</u>をご覧ください。また、岡山県は最近の気温および湿度の状況から、食中毒の発生が危惧されるため、6 月 27 日県内全域に「食中毒注意報」を発令し、食中毒予防を呼びかけています。
- 4. **風しん**の発生が第24・25週で3例ありました。これらはすべて散発事例と思われます。今年全国では、風しんの調査が始まった2008年以降で最大の流行となっています。5月頃より兵庫県、大阪府を中心とした近畿地方で患者が多く報告され、現在も流行がつづいており、厚生労働省は注意を呼びかけています。

(国立感染症情報センター「風しん」)

5. **つつが虫病**の発生が県北部でありました。岡山県では今年初めての発生です。つつが虫病や日本紅斑熱などのリケッチア感染症はこれからのシーズン特に注意が必要です。症状や予防法など、詳しくは岡山県感染症情報センターホームページ「岡山県でつつが虫病の発生がありました」をご覧ください。

流行の推移と発生状況

疾病名	推移	発生状況	疾病名	推移	発生状況
インフルエンザ	4	*	RSウイルス感染症	1	*
咽頭結膜熱	-	*	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		**
感染性胃腸炎		***	水痘		*
手足口病		*	伝染性紅斑		*
突発性発疹	-	***	百日咳	1	*
ヘルパンギーナ	4	*	流行性耳下腺炎		*
急性出血性結膜炎	-		流行性角結膜炎	-	*
細菌性髄膜炎	-		無菌性髄膜炎	1	
マイコプラズマ肺炎		**	クラミジア肺炎	-	

【記号の説明】

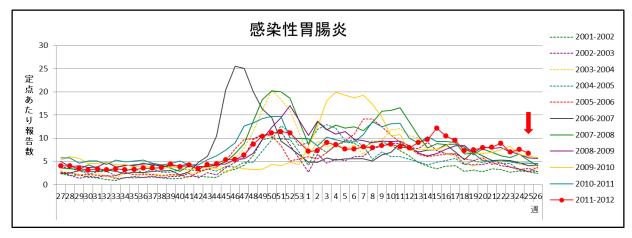
前週からの推移: 👃 :2 倍以上の減少 🐪 :1.1~2 倍未満の減少 ➡ :1.1 未満の増減

: 1.1~2 倍未満の増加 : 2 倍以上の増加

発生状況: 空白:発生なし ★:僅か ★★:少し ★★★:やや多い ★★★★:多い ★★★★:非常に多い ※今週の流行状況を過去5年間と比較し、5段階で表示しています。

感染性胃腸炎情報 第25週 2012年6月18日~6月24日

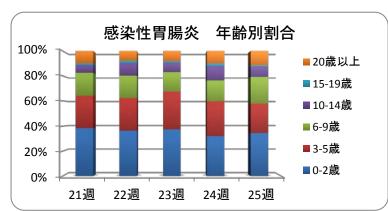
- ○岡山県内の患者報告数は 365 名 (定点あたり 6.76 人) で、前週とほぼ同数でした。
- ○過去 10 年の同時期に比べ、患者の多い状態で推移しています。



※感染性胃腸炎は、通常、秋から翌年の春にかけて流行するため、前年27週 ~ 今年26週を 1 シーズンとして、グラフを作成しています。

感染性胃腸炎の定点あたり患者数は、前週とほぼ同数で(54 定点医療機関 定点あたり 7.61 \rightarrow 6.76 人)、過去 10 年の同時期に比べ、患者の多い状態がつづいています。患者の年齢分布は、0-5 歳の低年齢層に多く、この年齢 層で全体の約 60%を占めています。全国でも過去 5 年間の同時期と比較してかなり多いと報告されており、ひきつづき 注意が必要です。(国立感染症情報センター 感染性胃腸炎過去 10 年との比較グラフ 2012 年第 23 週)

梅雨から夏にかけての高温多湿になる時期は、食中毒菌による感染性胃腸炎も増加します。岡山県では「食中毒注 意報」および「腸管出血性大腸菌感染症注意報」が県下全域に発令されています。手洗いを励行するなど感染予防に 努めてください。





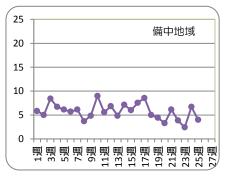












保健所別報告患者数		2012年6月27日														
	全!	果	岡山	岡山市 倉敷			倉敷市 備前				備:	北	真	庭	美化	作
疾病名	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当
インフルエンザ	1	0.01	-	-	1	0.06	-	-	-	-	-	-	-	-	- :	-
RSウイルス感染症	1	0.02	1	0.07	_	_	_	_	_	_	-	_	_	-	- :	_
咽頭結膜熱	20	0.37	14	1.00	1	0.09	-	_	-	_	2	0.50	-	-	3	0.50
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	<u> 63</u>	1.17	22	1.57	11	1.00	5	0.50	2	0.29	-	_	2	1.00	21	3.50
感染性胃腸炎	365	6.76	73	5.21	100	9.09	75	7.50	28	4.00	27	6.75	21	10.50	41	6.83
水痘	52	0.96	13	0.93	11	1.00	7	0.70	6	0.86	2	0.50	1	0.50	12	2.00
手足口病	12	0.22	8	0.57	2	0.18	-	_	2	0.29	-	_	-	-	-	-
伝染性紅斑	6	0.11	2	0.14	_	_	_	_	3	0.43	1	0.25	_	_	-	_
突発性発疹	38	0.70	15	1.07	14	1.27	1	0.10	5	0.71	1	0.25	-	-	2	0.33
百日咳	1	0.02	-	_	1	0.09	_	_	-	_	-	_	_	_	-	_
ヘルパンギーナ	30	0.56	18	1.29	5	0.45	2	0.20	5	0.71	-	_	_	-	-	_
流行性耳下腺炎	26	0.48	9	0.64	9	0.82	4	0.40	3	0.43	-	_	_	_	1	0.17
急性出血性結膜炎	_	_	-	_	_	_	-	_	-	_					-	_
流行性角結膜炎	5	0.42	2	0.40	3	0.75	-	-	-	-					-	-
細菌性髄膜炎		-		-	-	-					-	_	-	-	- !	_
無菌性髄膜炎	-	-	-	_	-	_					-	_	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	6	1.20	-	_	-	_					6	6.00	-	_	-	_
クラミジア肺炎	_	-	_	_	-	_					-	_	-	-		_

(-: 0 or 0.00) (空白:定点なし)

保健所別報告患者数 2012		2012年6月27日														
	岡山			倉敷市		備前		中	備		真		美伯			
疾病名	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当
インフルエンザ	1	0.01	- !	-	1	0.06	_ :	-	- :	-	-	-	- !	-	- :	_
咽頭結膜熱	20	0.37	14	1.00	1	0.09	_	_	-	_	2	0.50	-	_	3	0.50
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	63	1.17	22	1.57	11	1.00	5	0.50	2	0.29	-	_	2	1.00	21	3.50
感染性胃腸炎	365	6.76	73	5.21	100	9.09	75	7.50	28	4.00	27	6.75	21	10.50	41	6.83
水痘	52	0.96	13	0.93	11	1.00	7	0.70	6	0.86	2	0.50	1	0.50	12	2.00
手足口病	12	0.22	8	0.57	2	0.18	_	_	2	0.29	-	-	-	_	-	_
伝染性紅斑	6	0.11	2	0.14	-	_	-	_	3	0.43	1	0.25	-	_	-	_
百日咳	1	0.02	-	_	1	0.09	_	_	-	_	-	-	-	_	-	_
ヘルパンギーナ	30	0.56	18	1.29	5	0.45	2	0.20	5	0.71	-	-	-	_	-	_
流行性耳下腺炎	26	0.48	9	0.64	9	0.82	4	0.40	3	0.43	-	_	- !	_	1	0.17
急性出血性結膜炎	-	-	-	_	_	_	_	-	_	-					-	-
流行性角結膜炎	5	0.42	2	0.40	3	0.75	_	_	-	_					-	-

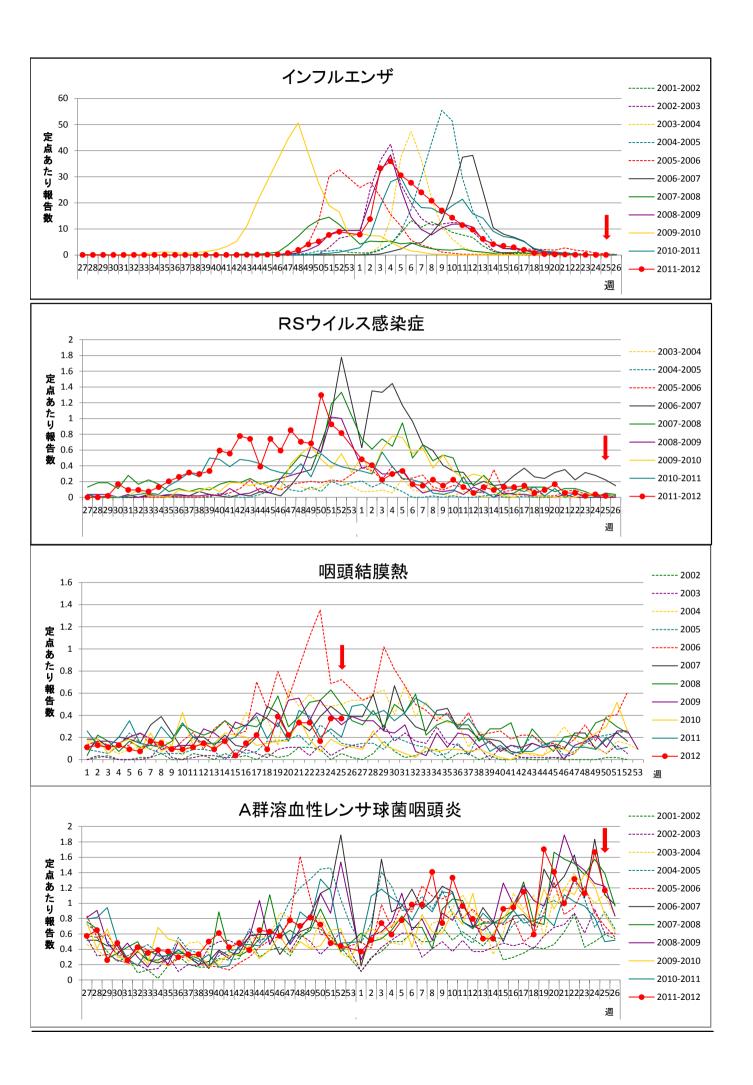
濃黄セルに赤数字は岡山県地区別感染症マップにおいて、レベル3 薄黄セルに黒数字は岡山県地区別感染症マップにおいて、レベル2 を示しています。

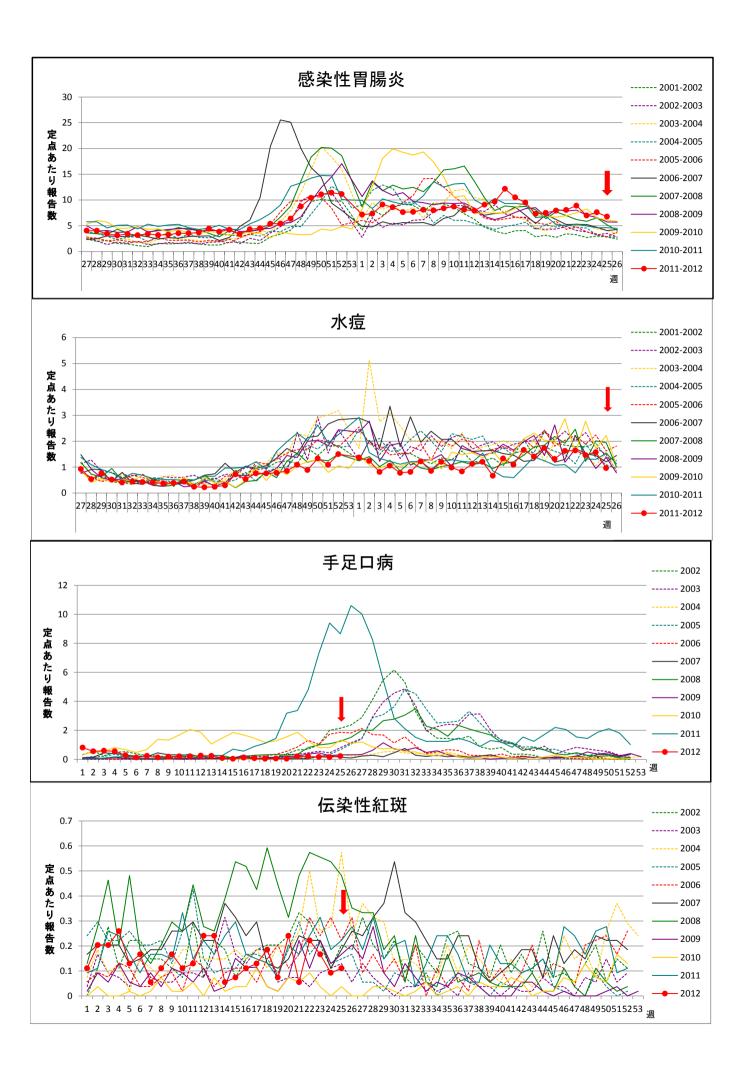
(-: 0 or 0.00) (空白:定点なし) 1/1 ページ

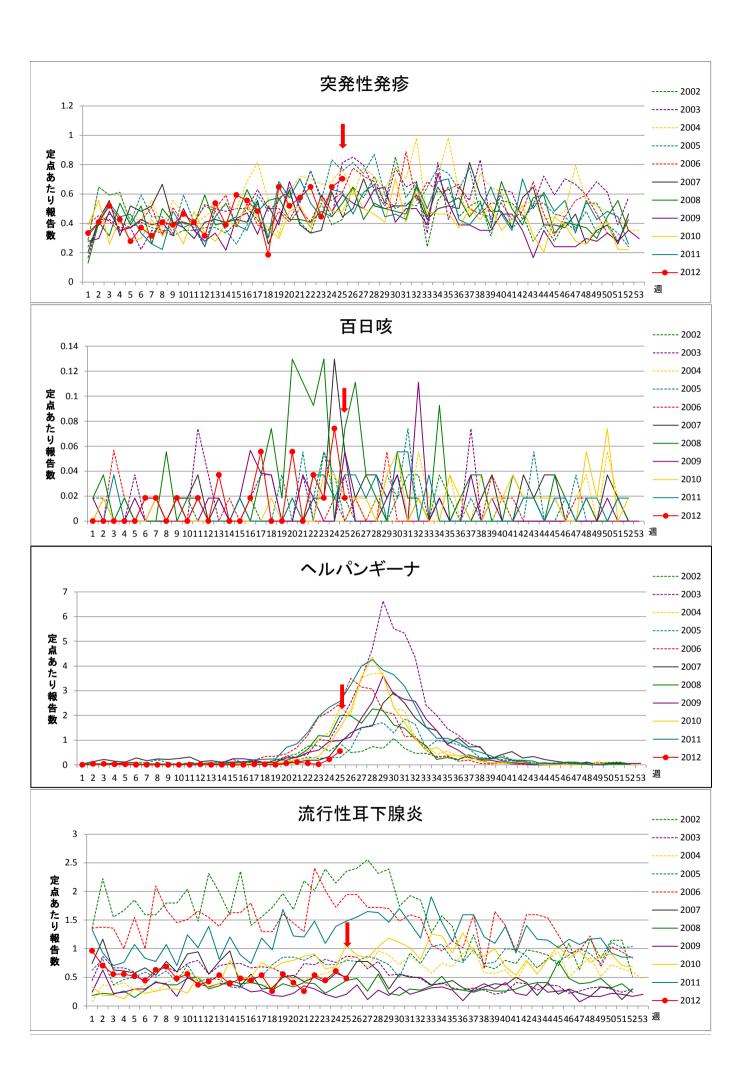
感染症発生動向調査	调情報	報告患者数	年齡別	(2012年 第25调	2012/06/18~2012/06/24)
			一一回いいい		2012/00/10 2012/00/24/

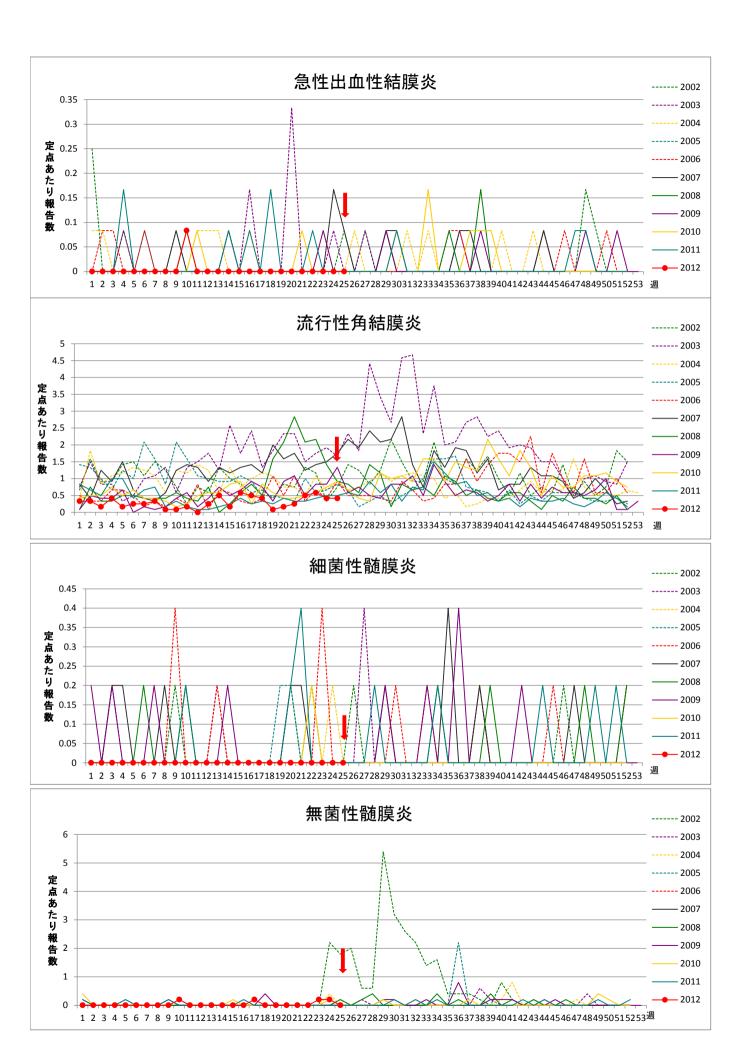
疾病名	合計 -	6ヶ月-	12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-1	9 20-2	9 30-	39 40	-49 5	0-59 6	0-69 70	-79
インフルエンザ	1	_	1	_	_	_	_	_	_	_	_	-	-	_	_	-	_	_	_	-	_
支病名	合計 -	6ヶ月-	12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-1	9 20~	_					
RSウイルス感染症	1	_	_	1	_	_	_	_	_	_	_	_	-	_	_	_					
因頭結膜熱	20	1		2	4	8	2	2	1												
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	63	1		1	3	8	5	10	9	7	4	7	(3		2					
惑染性胃腸炎	365	6	39	40	41	29	32	24	26	23	15	14	30)	4 4	2					
k痘	52	2	3	12	10	7	7	5	5	1											
手足口病	12		2	4	4		1				1										
云染性紅斑	6				1	2		2	1												
突発性発疹	38	1	14	19	3		1														
百日咳	1											1									
ヘルパンギーナ	30		3	8	7	4	2		4				4	2							
流行性耳下腺炎	26		1		4	2	5	2	5	1	2	1	(3							
美病名	合計 -	6ヶ月-	12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-1	9 20-2	9 30-	39 40	-49 5	0-59 6	0-69 7	0~
急性出血性結膜炎																					
	5							1									2	1			1
 E病名	合計	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39 4	10-44	45-49	50-54	55-5	9 60-6	4 65-	-69 7	0~			
細菌性髄膜炎	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_		-	_	_	_	_			
無菌性髄膜炎																					
マイコプラズマ肺炎	6		1	1	4																
クラミジア肺炎																					

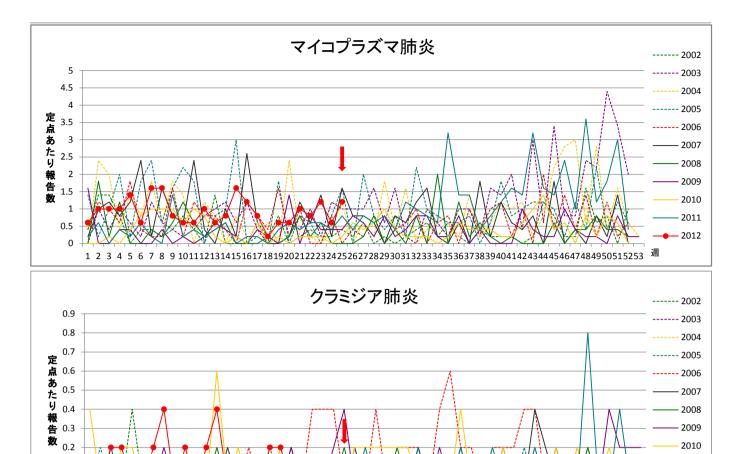
全刻	数把握 感染症患者多	発生:	伏》	兄	2012 年 25 週							
分類	疾病名	2012 今週	2 累計	2011 昨年	疾病名	2012 今週	2 2 累計	2011 昨年	疾病名	2012 今週		011 昨年
一類	エボラ出血熱	_	_	_	クリミア・コンゴ出血熱	_	_	_	痘そう	_	_	_
	南米出血熱	-	_	_	ペスト	_	_	_	マールブルグ病	_	_	_
	ラッサ熱	-	-	-		_	_	-		-	-	-
二類	急性灰白髄炎	_	_	_	結核	5	212	557	ジフテリア	_	_	
	重症急性呼吸器症候群	-	-	-	鳥インフルエンザ(H5N1)	-	-	-		-	-	-
三類	コレラ	_	_	_	細菌性赤痢	_	_	1	腸管出血性大腸菌感染症	4	10	67
	腸チフス	-	1	-	パラチフス	-	-	-		-	-	-
四類	E型肝炎	_	_	1	ウエストナイル熱	_	_	_	A型肝炎	_	2	3
	エキノコックス症	_	_	_	黄熱	_	_	_	オウム病	_	_	_
	オムスク出血熱	-	_	_	回帰熱	_	_	_	キャサヌル森林病	_	_	_
	Q熱	_	_	_	狂犬病	_	_	_	コクシジオイデス症	_	_	_
	サル痘	_	-	_	腎症候性出血熱	_		_	西部ウマ脳炎	_	_	_
	ダニ媒介脳炎	_	_	_	炭疽	_	_	_	チクングニア熱	_	_	_
	つつが虫病	_	1	3	デング熱	_	_	_	東部ウマ脳炎	_	_	_
	鳥インフルエンザ	_	_	_	ニパウイルス感染症	_	_	_	日本脳炎	_	_	_
	日本紅斑熱	_	_	3	ハンタウイルス肺症候群	_	_	_	Bウイルス病	_	_	_
	鼻疽	_	_	_	ブルセラ症	_	_	_	ベネズエラウマ脳炎	_	_	_
	ヘンドラウイルス感染症	_	_	_	発しんチフス	_	_	_	ボツリヌス症	_	_	1
	マラリア	_	_	_	野兎病	_	_	_	ライム病	_	_	_
	リッサウイルス感染症	-	_	_	リフトバレー熱	_	_	_	類鼻疽	_	_	_
	レジオネラ症	_	10	37	レプトスピラ症	_	_	_	ロッキー山紅斑熱	_	_	_
五類	アメーバ赤痢	_	7	11	ウイルス性肝炎*3	_	3	9	急性脳炎*4	_	1	3
	クリプトスポリジウム症	-	_	_	クロイツフェルト・ヤコブ病	_	1	2	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	_	_	1
	後天性免疫不全症候群	_	7	15	ジアルジア症	_	1	2	髄膜炎菌性髄膜炎	_	_	_
	先天性風しん症候群	_	_	_	梅毒	_	2	9	破傷風	_	_	3
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	_	_	_	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	_	1	_	風しん	1	3	1
	麻しん	_	6	4		_	_	_		_	_	_











1 2 3 4 5 6 7 8 9 1011121314151617181920212223242526272829303132333435363738394041424344454647484950515253 週

0.1

0

- 2011

- 2012